

季報

No. 82

2012(平成24)年
3月



貴船神社

目次 // 新入生には是非読んで欲しい1冊

- ◆ P2 大藏吉次郎／島田泰子／芹川哲世／森野崇
- ◆ P3 佐藤進／高澤浩一／福島一浩／牧角悦子／吉崎一衛／大柳勇治
- ◆ P4 松葉幸男／押野洋／河原田有一／佐藤一樹／佐藤晋／染谷武彦
- ◆ P5 土屋茂／手島茂樹／水本義彦／ファルヴォA.R.
- ◆ P6 歌語り歌物語から読む『源氏物語』 山崎正伸
- ◆ P7 図書ツールをもっと使ってみよう!(漢文編)
- ◆ P8 本学教員著書寄贈図書一覧 九段校舎・柏校舎 図書館だより

新入生に 是非読んで欲しい1冊

書名
『まんがで楽しむ
狂言ベスト七〇番』

著者
文：村尚也
漫画：山口啓子

発行所
檜書店 2011年

価格
1,260円

日本で最初にユネスコ世界文化遺産となった能楽(能・狂言)。難しいと思われがちですが、実は狂言の場合、人間の真理が演じられますので、現在の我々にも「思いあたる」「あるある」と親近感があります。その曲目をさらに分かりやすくマンガで紹介した本です。このような本をきっかけに、能楽堂へお越しになり、目で耳で感性で日本の伝統文化を感じて頂きたいと思います。

文学部 大藏吉次郎

書名
『二松學舎大学が
案内する東京都市文学
散歩』

著者
二松學舎大学
文学部国文学科編

発行所
戎光祥出版 2007年

価格
1,050円

文学を見近に感じよう☆座学だけでなく、歩いて見て考えて味わう文学、そのガイド本。授業が始まれば顔をあわせるあの先生この先生・・・国文教授陣がみんなで書きました。文学は(教室ではなく)現場で起こっている!

文学部 島田 泰子

書名
にっとうくほうじゆんれいこうき
『入唐求法巡礼行記』(1・2)

著者
円仁(えんにん)
足立喜六 訳注
塩入良道 補注

発行所
平凡社
東洋文庫157・442
1970・1985年

価格
1:2,625円
2:2,940円

天台宗の開祖最澄の弟子である著者が比叡山の密教部門を充実させる目的の為、838年から847年まで遣唐使と共に唐に渡った時の日記。当時の中国を知る為、比較文化の一級の資料である。最初は取りつきにくいかも知れないが、読み出したら無類の面白さがある。読んであの時代に思いを馳せてほしい。東洋文庫(平凡社)、中公文庫に収められ、ライシャワーの研究(講談社学術文庫)もある。

文学部 芹川 哲世

書名
『私家版日本語文法』

著者
井上ひさし

発行所
新潮社
新潮文庫 1984年

価格
460円

出版されてからかなり経っていますが、中身は少しも色あせていません。ことばについて考えるおもしろさを教えてくれる本です。国語の文法の時間が大嫌いだった人も、ぜひ。

文学部 森野 崇

書名
『黄河の水-中国小史』

著者
鳥山喜一

発行所
角川書店
角川文庫155
改版 1988年

価格
460円

6年前、二松学舎に奉職するようになって感じたことの一つは、学生諸君が中国史の常識を欠くことでした。まず『黄河の水』を手にとって読んでみてください。中国史の大事なポイントが、面白くごく短時間に読めます。

文学部 佐藤 進

書名
『文字の発見が歴史をゆるがす(20世紀中国出土文字資料の証言)』

著者
福田哲之

発行所
二玄社 2003年

価格
1,575円

近年の中国にあつて、考古学的な発掘はおびただしい。中に就いて文字史料の発見では、一朝にしてこれまでの学説を書き直すほどの発見もある。この本は、そのような文字史料の発見を通した学術的な意義を紹介している。

文学部 高澤 浩一

書名
『書』と漢字』

著者
魚住和晃

発行所
講談社
講談社学術文庫2023
2010年

価格
960円

「飛鳥時代から平安中期まで、書法にこめられた造形性とはどのようなものだったか。書道史上に残る逸品を解析しつつ、書と漢字の受容と展開をあとづける。」とは裏表紙に記載された著者の言葉。書道理論、日本書道史の第一歩として読み易いので一読してほしい。

文学部 福島一浩

書名
『論語物語』

著者
下村湖人

発行所
講談社
講談社学術文庫493
1981年

価格
1,050円

教育者であり小説家でもあった下村湖人の代表作『論語物語』は、教育実践の記録として『論語』を再構築する。平易な文章でありながら深い思想性を湛えた好著。

文学部 牧角 悦子

書名
『こころ』

著者
夏目漱石

発行所
インターネットの
青空文庫のサイトで
全文が無料で読めます。
(底本は集英社文庫)

漱石は『こころ』を出版した時、広告に「自己の心をつかんと欲する人々に、人間の心をつかへ得たる此作物を奨む」と書いています。この文からもこの小説にいかにか力を傾注したかがわかります。

文学部 吉崎一衛

書名
『人に聞けない大人の言葉づかい』

著者
外山滋比古

発行所
中経出版
中経の文庫 2008年

価格
495円

ことばというのは今までの生活と経験が色濃く映し出され、やがては心の顔となっていくものである。学生には、自分の覚悟でことばを使うような人間になってほしいと思っている。ことばの教養をつけるたしなみの本である。

文学部 大柳勇治

書名
『子どもの社会力』

著者
門脇厚司

発行所
岩波書店
岩波新書:新赤版648
1999年

価格
777円

特に教員を目指す諸君に薦めたい本です。子どもが変わったという指摘が多くあります。昔の子どもとどこが違うのか、どう変わったのか、どうしたらよいのかという教育課題に一つの示唆を与えてくれるものと思います。

文学部 松葉 幸男

書名
『不幸な国の幸福論』

著者
加賀乙彦

発行所
集英社
集英社新書0522C
2009年

価格
720円

不幸な国(日本)に住んでいても誰しも幸せを手に入れたと思うものです。筆者は「幸福を阻む考え方・生き方」から語り起こしています。生きる上で様々なヒントが得られる良書です。

国際政治経済学部 押野 洋

書名
『アメリカの
デモクラシー』
第1巻 上・下

著者
アレキシス・ド・トクヴィル
松本礼二 訳

発行所
岩波書店
岩波文庫 白9-2、9-3
2005年

価格
945円

1835年に書かれたこの著作は日本でも多くの人に読まれていたが、ほとんどが英訳版もしくはフランス語の原本であった。その後、抄訳および完全翻訳版も出版されたが完璧な翻訳版がだされたのは170年後の2005年である。この本の完璧な翻訳本が読める我々は先人達の労苦を考えれば大変な幸せである。それ程、この本は建国途上の国であるアメリカを通じて民主主義とは何か、政治、法制度はどうあるべきかを適格に論じている。政治、経済、法律を融合的に学ぶ学生にとっては必読の書である。

国際政治経済学部 河原田有一

書名
『政治家の文章』

著者
武田泰淳

発行所
岩波書店
岩波新書:青385
1960年

価格
819円

退屈な読み物の代表の政治家の文章も、文学者が読み解くところなる。資料の読み方を学べる本です。岩波新書のかつての水準を示す一書です。

国際政治経済学部 佐藤 一樹

書名
『あなたのTシャツは
どこから来たのか?—
誰も書かなかった
グローバル化の
真実』

著者
ピエトラ・リボリ
雨宮寛、今井章子 訳

発行所
東洋経済新報社 2006年

価格
2,100円

身近な綿Tシャツの「一生」を追い、繊維産業の国際経済における歴史を調べることと、今日みられるグローバル化のさまざまな側面を明らかにしている。世界の現実に触れるチャンスを与える本。

国際政治経済学部 佐藤 晋

書名
『マルクスの逆襲』

著者
三田誠広

発行所
集英社
集英社新書0494B
2009年

価格
700円

周知のことだが、三田は団塊世代の旗手とも目される芥川賞作家。本書は過去の追憶でなく未来への先駆けとなる示唆に富む内容で充実しており、新入生には是非読んでもらいたい。

国際政治経済学部 染谷 武彦

書名
『民法風土記
-「法の現場」を歩く』

著者
中川善之助

発行所
講談社
講談社学術文庫1475
2001年
(本書の原本は昭和40年1月日
本評論社より出版)

価格
1,050円

奥州から奄美までの各地を
実態調査した時に見聞きし
た風俗習慣等について書き
誌したもので、法に関心を持
つキッカケになる本。権利濫
用禁止の原則の事件現場で
ある宇奈月温泉(黒部)から
始まっている。

国際政治経済学部 土屋茂

書名
『消えゆく手
-株式会社と資本主義の
ダイナミクス』

著者
リチャード・N・ラングロワ
谷口和弘 訳

発行所
慶応義塾大学出版会
2011年

価格
2,800円

2006年度のシュンペーター賞
受賞の契機となったとされる、
はっきり言って専門書です。で
すが、現代のような世界経済の
大転換期にあつて、国際政治経
済を志す人は、一読に値する本
書に是非トライしてください。高
校の教科書で「見えざる手」と
いうのは習ったでしょう。それが
どうなつて、さらに、どうなつたか。

国際政治経済学部 手島 茂樹

書名
『アメリカ黒人の歴史』

著者
ジェームス・M・
バーダマン
森本豊富 訳

発行所
NHK出版
NHKブックス1185
2011年

価格
1,260円

奴隷貿易からオバマ大統領
誕生まで、アフリカ系アメリ
カ人(黒人)が経験した紆余
曲折を辿った好著。アメリカ
社会の民族的多様性と、そ
の問題点を理解するうえで
大変有益な本である。

国際政治経済学部 水本 義彦

書名
『明治10年からの
-大学ノート二松學舎
130年のあゆみ』

著者
二松學舎小史
編集委員会 編
2007年

発行所
三五館

価格
1,000円

おのれ おさ ひと おさ いっせい ゆう
「己ヲ修メ人ヲ治メ一世ニ有
よう じんぶつ ようせい
用ナル人物ヲ養成スル」

東西の見識を深めた真の「国際人」
育成の基盤を築いた明治の漢学
者・三島中洲 その学び舎を支え
た文人・政財界人たち、巣立って
いった偉人たちの物語。
ヒストリー
(本の「帯」より)

九段図書館

書名
『奈良・京都文学散歩』

著者
二松學舎大学
文学部国文学科 編

発行所
新典社 2010年

価格
1,260円

二松學舎大学文学部国文学
科は、平成19年、『東京都市
文学散歩』を刊行した。本書
はそれに続くもので、遷都
1300年に沸く奈良や、京都
の文学遺跡を案内するもの
である。あくまでも東京周辺
の学生が、これを片手に奈
良駅・京都駅に降り立つこと
を想定しての一書である。
(編集後記より)

柏図書館

ファルヴォA.R.先生からのメッセージ

In Learning English at
Nishogakusha
the most important thing is
to analyze not memorize
in all classes Good Luck!

国際政治経済学部 ファルヴォ A.R.

歌語り歌物語から読む『源氏物語』

文学部 教授 山崎 正伸

2011年12月10日に、「源氏物語一千年の謎」が公開された。紫式部の現実世界と物語世界の掛け渡しというのは、2001年12月15日公開の「千年の恋 ひかる源氏物語」と手法は同じでしょう。吉永小百合さんの紫式部は見ましたが、中谷美紀さんのは目を患って見ていません。それでいて、なんとなく「これは物語でアリンズ」と始まりそうな妄想を懐いてしまいます。みなさんは、テレビドラマの最後に、「このドラマはフィクションで実在の会社・団体・個人とは……」と流れるテロップをご存知でしょう。『源氏物語』の冒頭も、同じ手法です。「いづれの御時にか、女御更衣あまたさぶらひたまひける中に、いとやむごとなき際にはあらぬが、すぐれて時めきたまふありけり。」という語り出しは、一条朝よりほぼ100年ほど前の醍醐朝を想定しています。今上の女御が立后する話は、『大和物語』5段にあります。延喜23(923)年4月26日に藤原穩子が立后するのが初例です。それまでは、母后だったのです。ですから、後のいない桐壺帝の準抛として醍醐天皇が宛てられるのです。こうして、当時の昔物語として、フィクションでアリンズと始まるのです。

この手法も紫式部の発案ではありません。既に『伊勢物語』の2段にあります。2段の男の歌「おきもせず寝もせて夜を明かしては春のものとしてながめくらしつ」は、『古今和歌集』616番在原業平の歌です。しかし、『伊勢物語』2段の地の文では、「奈良の京ははなれ、この京は人の家まだ定まらざりける時」と、延暦13年(794)の平安遷都間近な頃と設定されているのです。この時業平はまだ生まれていません。業平は31年後の天長2年(825)の生まれですから、実在の業平より50年ほど遡らせた物語としているのです。

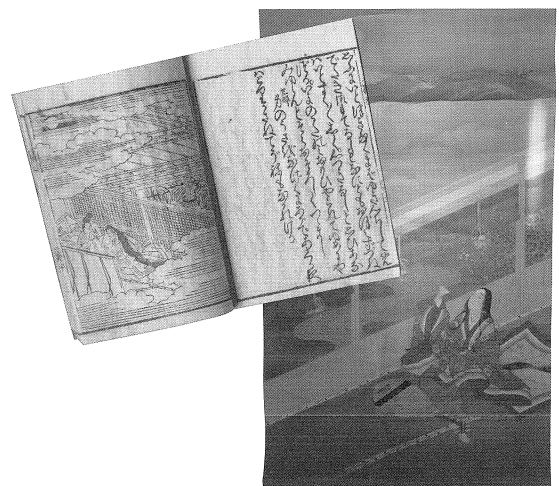
この『伊勢物語』2段の西の京の女は人妻でした。『源氏物語』にも人妻空蝉との恋が描かれています。宮中から左大臣家の葵上を久しぶりに訪れた源氏でありましたが、中神による方塞というので、急遽紀伊守の家に方違をします。そこで、紀伊守の父伊予介の後妻空蝉と出会う。源氏は空蝉に執着します。源氏に溺れまいとする空蝉は、源氏の独詠歌「空蝉の身をかへてける木のもとになほ人がらのなつかしきかな」を見て、その紙の端に「空蝉の羽におく露の木がくれてしのびしのびにぬるる袖かな」と書き付けるの

です。人妻として拒みながらも揺れる女心です。伊予介の方向に連れ従う空蝉との贈答と饞別の品など、源氏の心遣いはきめ細かい。『大和物語』6段には、次のような話があります。

朝忠の中将、人の妻にてありける人に、しのびてあひわたりけるを、女も思ひかはしてすみけるほどに、かの男、人の国の守になりて下りければ、これもかれも、いとあはれと思ひけり。さてよみてやりける。

たぐへやるわがたましひをいかにしてはかなき空にもてはなるらむ
となむ、下りける日、いひやりける。

この歌は、『古今和歌集』の373番歌「思へども身をしわけねば目に見えぬ心を君にたぐへてぞやる」ではないが、夫と共に下って行く女に連れ添わせて遣ったはずなのに、悲しいのは、女に添え遣った心が解き放たれたからというのです。中納言藤原朝忠が中将の時であれば、42歳。自己中心型な歌です。女はどう思ったかは書いてありません。それに引き替え、17歳の源氏は、夫と共に任国に下る空蝉に小桂を「逢ふまでの形見ばかりと見しほどにひたすら袖の朽ちにけるかな」と歌まで添えて返送します。小桂の返事の歌を寄こした空蝉に、源氏は「過ぎにしもけふ別るも二道に行く方知らぬ秋の暮かな」と思い居るのです。そして後、出家した空蝉は二条東院に迎えられるのです。やはり、源氏は心憎いほどの愛の求道者なのです。



図書ツールをもっと使ってみよう!

検索の手引き(漢文編)

〈辞典〉

(複製版) 韻偶大成(上村才六・石川忠久編) 松雲堂書店 1987 **919.07-I**
 漢語文典叢書 全7巻(吉川幸次郎ほか) 汲古書院 1979~81 **825-K**
 漢字の起源(加藤常賢) 角川書店 1970 **821.2-KJ**
 漢字類編(白川静ほか) 木耳社 1982 **821.2-K**
 漢和中辞典(赤塚忠ほか) 旺文社 1977 **813.2-O**
 広漢和辞典 全4巻(諸橋轍次ほか) 大修館書店 1981 **813.2-K**
 字通(白川静) 平凡社 1996 **813.2-J**
 字統(白川静) 平凡社 2004[新訂版] **821.2-SS**
 (学研)新漢和辞典(藤堂明保ほか) 学習研究社 2005 **813.2-G**
 大漢和辞典 全15巻(諸橋轍次ほか) 大修館書店 1984~2000[修訂版] **813.2-MT**
 (角川)大字源(尾崎雄二郎ほか) 角川書店 1992 **813.2-K**
 同訓異字辞典(中沢希男) 東京堂出版 1980 **813-D**

—携帯版—

(大修館)漢語新辞典(鎌田正ほか) 大修館書店 2001 **813.2-K**
 (全訳)漢辞海(佐藤進ほか) 三省堂 2011[第三版] **813.2-Z**
 漢字源(藤堂明保ほか) 学習研究社 2011[改訂第五版] **813.2-O**
 漢文基本語辞典(天野成之) 大修館書店 1999 **827.5-K**
 漢和辞典(赤塚忠ほか) 旺文社 1980[新版] **813.2-O**
 現代漢語例解辞典(林大) 小学館 1997 **813.2-G**
 五体字類(高田忠周ほか) 西東書房 1968 **728.4-G**
 古典文字字典 正・続(師村妙石) 東方書店 2000 **821.2-K**
 新漢語林(鎌田正ほか) 大修館書店 2011[第二版] **813.2-S**
 新字源(小川環樹ほか) 角川書店 1968 **813.2-K**

〈事典〉

アジア歴史事典 全12巻(貝塚茂樹ほか) 平凡社 1984~85[新装復刊版] **220.03-A**
 (岩波)漢詩紀行辞典(竹内実) 岩波書店 2006 **921-I**
 漢詩入門韻引辞典(飯田利行) 柏書房 1994[改訂新版・携帯版] **919.07-K**
 漢詩の解釈と鑑賞事典(前野直彬ほか) 旺文社 1979 **921.03-K**
 漢詩の事典(松浦友久ほか) 大修館書店 1999 **921.036-K**
 漢字字源辞典(山田勝美ほか) 角川書店 1995 **821.2-KJ**
 漢字の成立辞典(加納喜光) 東京堂出版 1998 **821.2-K**
 漢籍解題(桂五十郎) 明治書院 2005 **025.22-KI**
 漢文解釈辞典(多久弘一ほか) 国書刊行会 1998[新版] **827.5-K**
 現代中国地名辞典(和泉新) 学習研究社 1981 **292.203-G**
 甲骨金文辞典 全3巻(水上静夫) 雄山閣出版 1995 **821.2-K**
 諸子百家の事典(江連隆) 大修館書店 2000 **124.036-S**
 (集英社)世界文学大事典 全6巻 集英社 1996~98 **903.5-1~6**
 宋詩鑑賞辞典(前野直彬) 東京堂出版 1998 **921.503-S**
 唐詩鑑賞辞典(前野直彬) 東京堂出版 1970 **921.43-T**
 日本・中国・朝鮮 書道年表事典(書学書道史学会) 萱原書房 2005 **728.2-N**
 中国絵画史事典(王伯敏) 雄山閣出版 1996 **722.2-C**
 中国学芸大事典(近藤春雄) 大修館書店 1978 **222-KH**
 中国学レファレンス事典(潘樹広ほか)(松岡榮志ほか) 凱風社 1988 **222-C**
 中国五千年史地図年表—陳舜臣中国ライブラリー別巻(稲畑耕一郎) 集英社 2001 **918.68-CS-別**
 中国古典の便利辞典(向嶋成美) 小学館 2007 **159.89-C**
 中国思想辞典(日原利国ほか) 研文出版 1984 **122.03-C**
 中国思想文化事典(溝口雄三ほか) 東京大学出版会 2001 **122.036-C**
 中国書道史事典(比田井南谷) 雄山閣出版 1996 **728.22-C**
 (精選)中国地名辞典(塩英哲 編訳) 凌雲出版 1983 **292.203-S**
 (増補)中国地名辞典(星斌夫) 国書刊行会 1986 **292.203-C**
 中国人名事典—古代から現代まで(日外アソシエーツ) 紀伊國屋書店 1993 **282.2-C**
 中国神話・伝説大事典(袁珂)(鈴木博) 大修館書店 1999 **164.22-C**
 中国の古典名著・総解説(南條竹則ほか) 自由国民社 2001[改訂新版] **082-C-A**
 中国仏教史辞典(鎌田茂雄) 東京堂出版 1981 **182.22-C**
 中国名詩鑑賞辞典(山田勝美) 角川書店 角川小辞典 1979 **921.033-YK**
 中国名勝旧跡事典 全5巻(中国国家文物事業管理局)(鈴木博) ペリカン社 1986~89 **292.202-C-1~5**
 中国妖怪人物事典(実吉達郎) 講談社 1996 **382.22-C**
 中国歴史人物大図典 歴史・文学編(瀧本弘之) 遊子館 2004 **282.2-C**
 中国歴史人物大図典 神話・伝説編(瀧本弘之) 遊子館 2005 **282.2-C**
 中国歴史文化事典(孟慶遠ほか)(小島晋治ほか) 新潮社 1998 **222.0033-C**
 中国歴代王朝秘史事典(王敏) 河出書房新社 1999 **222.01-C**
 中国歴代皇帝人物事典(岡崎由美ほか) 河出書房新社 1999 **288.4922-C**
 中国歴代職官辞典(日中民族科学研究所) 国書刊行会 1980 **322.22-C**
 (校注)唐詩解釈辞典(松浦友久ほか) 大修館書店 1987 **921.43-T**
 (続校注)唐詩解釈辞典(付)歴代詩(松浦友久ほか) 大修館書店 2001 **921.43-T**
 (新編)東洋史辞典(京大東洋史辞典編纂会) 東京創元社 1980 **222.03-S-A**
 東洋哲学キーワード事典(オリヴァー・リーマン)(萩野弘巳) 青土社 2000 **120.33-T**
 日本漢詩鑑賞辞典(猪口篤志) 角川書店 角川小辞典シリーズ22 1980 **919-N**
 日本漢文学大事典(近藤春雄) 明治書院 1985 **919.033-KH**
 日本仏教語辞典(岩本裕) 平凡社 1988 **180.33-N**
 仏教語大辞典(中村元) 東京書籍 1981[縮印版] **180.3-NH**
 (岩波)仏教辞典(中村元ほか) 岩波書店 2002[第二版] **180.33-I-A**
 (織田)仏教大辞典(織田得能) 大蔵出版 1969 **180.3-OT**
 (望月)仏教大辞典 全10巻(望月信亨) 世界聖典刊行会 1938 **180.3-M-1~10**
 仏書解説大辞典 全14巻(小野玄妙ほか) 大東出版社 1964~81 **180.31-B-1~14**
 (例文)仏教語大辞典(石田瑞鷹) 小学館 1997 **180.33-R**
 ☆漢文研究の手びき(中国詩文研究会)を参考にしました。
 ☆図書の請求番号はゴシックで示しました。

平成22年度 本学教員著書寄贈図書一覧(2009年11月1日～2010年10月31日出版)

No.	著・編者	書名	発行所	発行年月日	価格(税別)	所蔵
①	手島 茂樹〔著〕	世界同時不況下での生き残りをかけて	リブロ	2010年3月	1,700円	九段
②	谷口 貢〔編〕	民俗文化の探究 倉石忠彦先生古稀記念論文集	岩田書院	2010年5月	12,800円	九段
③	竹野 静雄 〔監修・解題〕	西鶴研究資料集成 昭和前期篇 第1回配本 全3巻補巻1	クレス出版	2010年10月	80,000円	九段

平成23年度 本学教員著書寄贈図書一覧(2010年11月1日～2011年10月31日出版)

No.	著・編者	書名	発行所	発行年月日	価格(税別)	所蔵
①	芦川 哲世〔訳〕	動く城	日本キリスト教団 出版局出版サービス/ 日本キリスト教団 出版局(発売)	2010年10月	2,800円	九段・柏
②	磯 水絵〔編〕	大江匡房:硯学の文人官僚	勉誠出版	2010年10月	3,400円	九段・柏
③	福島 一浩〔書〕	福島一浩書作展	福島一浩書作展 実行委員会	2010年11月	3,195円	九段
④	五月女肇志	藤原定家論	笠間書院	2011年2月	8,000円	九段
⑤	増田裕美子〔編〕	日本文学の「女性性」(二松学舎大学学術叢書)	思文閣出版	2011年2月	2,300円	九段・柏
⑥	山口 直孝〔著〕	「私」を語る小説の誕生:近松秋江・志賀直哉の発期	翰林書房	2011年3月	2,800円	九段
⑦	神戸 仁彦〔訳〕	孔子の一生	明德出版社	2011年3月	3,500円	九段
⑧	佐藤 進〔編〕	大きな活字の全訳漢辞海 第3版	三省堂	2011年4月	5,600円	九段

九段校舎・柏校舎 図書館だより

OPAC(蔵書検索システム)に以下の新機能が追加されました。

今回新たに追加された機能は、以下の通りです。

◆**検索した本の表紙画像の表示と、その資料の Amazon.co.jp へのリンク**

検索結果画面に、その本の表紙画像とAmazon.co.jpへのリンクが表示されるようになりました。
Amazonのサイトで、その本の内容等が確認できます。

◆**仮想書架**

検索結果画面の下部に表示される「隣接の本を調べる」をクリックすると、その本の隣接に配架されている資料が、一覧表示されるようになりました。
実際に書架に行くことなく、より多くの資料を探すことができます。

◆**雑誌タイトルリスト**

図書館ホームページ左側メニューに「和雑誌タイトルリスト」を追加しました。
図書館で所蔵している和雑誌が、インデックスから探すことができるようになりました。

◆**電子ジャーナルリスト**

図書館ホームページ左側メニューに「電子ジャーナルリスト」を追加しました。
オンラインで閲覧できる和洋の雑誌が、インデックスから探すことができるようになりました。

表紙写真解説

貴船神社

京都市左京区鞍馬にある貴船神社の参道。朱塗の鳥居をくぐると赤いぼんぼりの灯台が続き、本殿に至る。
貴船神社は、七世紀創建と伝えられる古い神社で二十二社の一。水を司る神で、祈雨・止雨がここで祈られた。

二松学舎大学附属図書館

季報
第82号

発行日 平成24(2012)年3月1日

発行 二松学舎大学附属図書館

九段校舎図書館 〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16

電話:03-3263-6364

柏校舎図書館 〒277-8585 千葉県柏市大井2590

電話:04-7191-8758

印刷所 株式会社 サンセイ

電話:03-5614-2515